

3／4（金）の行事

はじめよう、つづけよう。
「新北海道スタイル」

～新型コロナウイルスに強い北海道をつくる～ 新北海道スタイル

報道発表資料の配付日時 3月4日（金）14時30分

発表項目 (行事名)	全国知事会 第34回新型コロナウイルス緊急対策本部会議 (web会議) の開催について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>このことについて、次のとおり開催されますが、<u>鈴木知事は公務の都合により欠席となります。</u></p> <p>なお、北海道の意見につきましては、別紙の意見書を全国知事会に提出しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 日時：令和4年3月4日（金）15時～19時頃 ・ 場所：web会議（都道府県会館（東京都）） ・ 参照：北海道意見書 		
参考			

報道（取材） に当たって のお願い			
他のクラブ との関係	同時配付	(場所)	3月2日 都道府県記者クラブ（全国知事会）
	同時レク		

担当 (連絡先)	総合政策部総務課企画係 (担当者：課長補佐 中里 文美) TEL ダイヤルイン 011-204-5124 内線 23-105
-------------	--

令和4年3月4日

全国知事会新型コロナウイルス緊急対策本部長
全国知事会会长 平井 伸治 様

北海道知事 鈴木 直道

平素より、緊急提言の取りまとめや国との協議等にご尽力いただき、感謝申し上げます。
第34回新型コロナウイルス緊急対策本部会議につきましては、公務の都合により、欠席させていただきます。

緊急提言（案）の内容につきましては賛成いたします。その上で、以下の項目について意見を提出させていただきます。

1 オミクロン株の特性を踏まえた感染対策等について

新型コロナウイルス感染症対策分科会において、これまでの感染状況や措置内容などを踏まえ、「今後の対応の考え方」について検討されていることは、感染の実態に即した実効性ある対策を進めていく上で重要と考えますが、継続して議論することとされており、方向性は未だ明確となっていません。

分科会における議論や提言の内容は、地域における取組に大きな影響を及ぼすものであることから、自治体と緊密に情報共有いただきながら議論を進め、BA.2系統を含めたオミクロン株の特性を踏まえた全般的な対応方針と併せて、「今後の対応の考え方」について、早急に示していただくようお願いいたします。

また、まん延防止等重点措置等は、私権の制限を伴う強い措置を内容とするものであることから、オミクロン株に関する新たな科学的知見に基づき適切に見直しを行っていただくとともに、今回の延長や解除の対応を経た中で、オミクロン株の特性に応じたより明確な解除基準を示していただくようお願いいたします。

2 新たな行動制限緩和の検討について

分科会において、ワクチン・検査パッケージに代わる新たな行動制限緩和制度の検討が行われていますが、現在の制度は、第三者認証取得店と未取得店の差は人数制限の緩和しかなく、また、事業者からは、店舗・利用者双方にとって制度が複雑で分かりづらいといった意見があることから、認証取得のメリットが明確になり、かつ、事業者に分かりやすく負担にならない制度となるよう、検討をお願いいたします。

なお、ワクチンの3回目接種の要件化など、新たな緩和制度のあり方については、自治体によってワクチン接種や無料検査場の展開・配置などの進捗の状況が異なるため、各自治体の実情を踏まえて、慎重に検討していただくようお願いいたします。

以上、欠席の立場で誠に恐縮ではございますが、北海道の意見を申し述べさせていただきます。よろしくお取り計らいください。

なお、当意見書の提出については、地元報道機関にも情報提供させていただきたいと思いますので、併せてご理解いただきますよう、よろしくお願ひいたします。